

HOLONICS

http://www.holonicsystem.com

ホロニクス

冬号

2011 WINTER Vol.6

こころ通わせながら明日への医療シーンを創造します



医療事業グループ

I 群

急性期病院
医療法人 医誠会
医誠会病院

II 群

「急性期+亜急性期+回復期」型病院群

医療法人 医誠会
城東中央病院
医療法人 医誠会
摂津医誠会病院
財団法人 仁厚医学研究所
児島中央病院

III 群

「一般+療養」「精神+療養」型病院群

茨木医誠会病院
医療法人 医誠会
神崎中央病院
医療法人 医誠会
東春病院
医療法人 医誠会
東舞鶴病院
医療法人 医誠会
榎原リハビリテーション病院

IV 群

透析クリニック群

医療法人 医誠会
医誠会病院付属クリニック
医療法人 医誠会
新大阪医誠会クリニック
医療法人 医誠会
十三医誠会クリニック
医療法人 医誠会
城東医誠会クリニック
医療法人 医誠会
桜橋医誠会クリニック

介護事業グループ

V 群

(A) 介護老人保険施設群
医療法人 医誠会 介護老人保健施設
エスベラル東淀川
医療法人 医誠会 介護老人保健施設
エスベラル摂津

医療法人 医誠会 介護老人保健施設
エスベラル井高野
医療法人 医誠会 介護老人保健施設
エスベラル東春

(B) グループホーム群
医療法人 医誠会 障害者共同生活援助事業
グループホーム溝尻

VI 群

居宅介護支援事業所群

株式会社ホロニクス 居宅介護支援事業所
ケアプランセンター東淀川
株式会社ホロニクス 居宅介護支援事業所
ケアプランセンター城東中央
株式会社ホロニクス 居宅介護支援事業所
ケアプランセンター摂津
株式会社ホロニクス 居宅介護支援事業所
エスベラルケアプランセンター茨木
医療法人 医誠会 居宅介護支援事業所
エスベラルケアプランセンター東春
株式会社ホロニクス 居宅介護支援事業所
ケアプランセンター児島中央
株式会社ホロニクス 居宅介護支援事業所
ケアプランセンター千里丘
医療法人 医誠会 居宅介護支援事業所
東舞鶴病院ケアプランセンター

VII 群

(A) 訪問看護ステーション群

株式会社ホロニクス
医誠会訪問看護ステーション
株式会社ホロニクス
城東中央訪問看護ステーション
株式会社ホロニクス
茨木医誠会訪問看護ステーション
株式会社ホロニクス
摂津医誠会訪問看護ステーション
医療法人 医誠会
東春訪問看護ステーション
株式会社ホロニクス
児島中央訪問看護ステーション
株式会社ホロニクス
千里丘医誠会訪問看護ステーション

(B) 訪問マッサージ

東淀川鍼灸治療院
いばらき治療院
城東鍼灸治療院

(C) 訪問介護ステーション

株式会社ホロニクス
医誠会訪問介護ステーション
株式会社ホロニクス
千里丘医誠会訪問介護ステーション

医療関連事業グループ

VIII 群

株式会社 ホロニクス
医療経営コンサルタント業、医療品販売業
株式会社 メディカルイメージ
医療画像分野（電脳工務）
株式会社 メディフード
健康食品分野
株式会社 イムノテック
細胞医療分野（Bio-Medical）
株式会社 インフォネット
医療情報分野（電子カルテ、他）
株式会社 メディカルオフィス
医療人材紹介分野（医師看護師紹介業）
株式会社 メディカルアプローチ
医療美容分野

NPO 法人「未来プロセス」

NPO 法人未来プロセス
内モンゴル・クブチ砂漠の緑化活動、フォーラムの主催、他

提携施設

堺市総合医療センター
新大阪がん免疫治療クリニック

理念

..... ホロニクスグループの理念
豊かな健康文化の創造と生命質の
向上への限りなき挑戦

..... 医療事業グループの理念
多彩な医療文化の創造と安全で良質な
ヘルスケアサービスの提供

..... 株式会社ホロニクスの理念
豊かな健康文化の創造と総合的な
ヘルスケア事業活動による社会貢献

特集

医療の仕事
診療放射線技師の仕事

健康アラカルト
冬から春への花粉症について

ホロニクス NOW

医誠会病院レディスセンター

All for one, one for all
デイケアご利用者インタビュー

気になる検査のあれこれ
脳ドックで早期発見

トピックス
看護協会看護研究学会“最優秀賞”受賞 ✿ ABCラジオで解説 ✿

医師出演メディア紹介一覧

2011年1月15日発行

発行 ホロニクスグループ本部
〒532-0011 大阪市 淀川区 西中島 3-18-9 新大阪日大ビル 10 階
TEL 06-6307-2151 (代表)

編集 医療広報部 星川 久紀 安井 真吾 山田 真奈未

冬から春への花粉症について

花粉症の予防

花粉症は、花粉に接触することでおこります。予防の第一は、吸い込む花粉の量を減らすことです。具体的にはマスクの使用が有効です。マスクの横から花粉が入り込まないように、顔にフィットするものを選びましょう。最近では花粉症用の呼吸の楽なマスクもあります。マスクを使用するのはどうしても抵抗があるという方には、鼻の入り口に塗って花粉をはじくような塗り薬も市販されています。花粉は吸い込めば吸い込むほど、症状が重くなり、更には花粉に対して敏感になってしまいますので、花粉の大量飛散などの予報が出たときは、こうした対策をお勧めします。

服装は、上に羽織るものは表面のつるんとした素材のものがお勧めです。自宅に入る前に玄関の前で、はらって落としましょう。ウール等(下右図)は布地に花粉が入り込んでしまいますので、室内に花粉を持ち込んでしまいます。コート類は室内、特に寝室には持ち込まず、玄関等に掛けるようにしましょう。

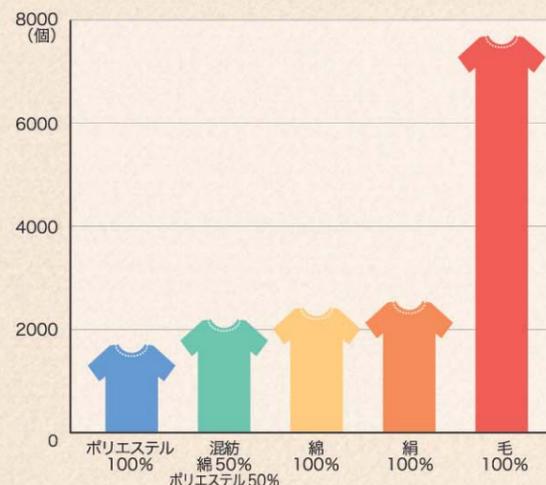
目の症状がひどい人はゴーグルがお勧めですが、伊達メガネや、サングラスでもある程度は目に花粉が入るのを防ぎます。

花粉の飛散時には、洗濯物・布団は外に干さないようにしましょう。窓を少し開けただけでも花粉が室内にかなり入ります。窓の付近は花粉が入りやすいので、寝室のベッドを窓の側に置かないほうが無難です。フィルター機能の高い空気清浄機も効果があります。

治療法

一般的には内服薬での治療が主体となりますが、市販の内服薬では副作用として眠くなる場合もあります。市販の点鼻薬は、鼻づまりを取る即効性のあるものが多いのですが、使用方法を守らないとかえって鼻づまりがひどくなる場合があります。病院で処方されるお薬の中には、眠気の少ない内服薬や、1月中旬ごろから早めに内服することで飛散最盛期の症状をやわらげるものもあります。内服薬の苦手な方は、代わりに使える点鼻薬もあります。またシーズン前に鼻粘膜をレーザーで焼くことで、シーズン中の症状を抑えるレーザー治療の方法もあります。毎年、花粉症で困られる方は、早めに病院でご相談されることをお勧めします。

衣類の素材と花粉



窓の開閉と花粉



医誠会病院 耳鼻咽喉科部長 大草 方子 医師

診療放射線技師の仕事

Radiological technologist



診療放射線技師の仕事と言えば一般的に胸部のレントゲン写真を撮影したり骨折の疑いで骨のレントゲン写真を撮る人だと思われています。もう少し詳しく説明しますと厚生労働大臣の免許を受けて、人体に対して放射線を照射する事を作業としています。人体に放射線照射を法的に許可されているのは医師と診療放射線技師だけです。日常的な業務内容は放射線を使用した、一般撮影、CT、透視、血管撮影などと放射性同位元素を使用した各種検査、放射線治療、放射線を使用しないMR、超音波検査などです。また放射線装置の安全管理、漏洩放射線の管理も行います。どの仕事も医療には必要不可欠なものであり、より精度の高い検査結果を医師の求めに応じて提供する事を責務としています。患者様及び従事者の医療被曝の低減も重要です。日々猛烈なスピードで進歩している放射線応用技術に対応できるように診療放射線技師は常にスキルアップを心がけています。最新の技術提供も患者様への最大の奉仕と考えています。

放射線科 與繩 新技師

NPO 法人「未来プロセス」からのお知らせ

特定非営利活動法人「未来プロセス」は、1. 国内外における医療従事者の育成事業を通じて医療の充実に寄与し、2. 中国国内の急激な砂漠化の進行に起因する人口減少・医療過疎化を軽減する環境保全、3. 市民の健康管理のための無料医学講座・健康フォーラムの開催等を通じて社会に貢献するなど、さまざまな活動を行っています。

寄付・募金のお知らせ

特定非営利活動法人「未来プロセス」では、法人の活動にご賛同くださる方からの寄付を募っております。「未来プロセス」の社会貢献活動に是非ご協力ください。

特定非営利活動法人「未来プロセス」

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-18-9 新大阪日大ビル 7 階
TEL: 06-6885-1021 FAX: 06-6307-2257
E-mail: info@mirai-process.org http://www.mirai-process.org



デイケアご利用者インタビュー

ホロニクスグループは超高齢社会の到来によって、介護福祉事業にも力を入れています。社会的な仕事として、質の高いサービスを提供して地域に地道に貢献しています。今回は、ホロニクスグループの介護老人保健施設のデイケアサービス利用者である西川克己さん(81歳 エスペラル井高野、写真上)と、吉田茉莉子さん(76歳 エスペラル東淀川、写真下)に、施設の利用状況やサービス内容などについていろいろお尋ねしました。

Q. 施設ご利用のきっかけや、利用状況について教えてください。

西川 ケアマネージャーさんからの紹介で2年前から通っています。週に3回、午前9時過ぎから午後3時半まで過ごします。

吉田 私はリハビリの先生から施設のことを聞いていましたが、ケアマネージャーさんから紹介されて通うようになりました。週に2回の利用ですが、もう11年になるんですよ。仕事に朝出掛る夫は助っているようです。

Q. 施設の印象やサービス内容はいかがですか？

吉田 とても綺麗ですね。食事も美味しく、家ではあまり作らない洋菓子もいただけるので、楽しみにしています。骨折して以来、あまり歩けなくなってしまったのですが、施設ではボーリングやゴルフなどのレクリエーションプログラムが充実しており、体を動かすことで体調が良くなり、気持ちも明るくなりました。

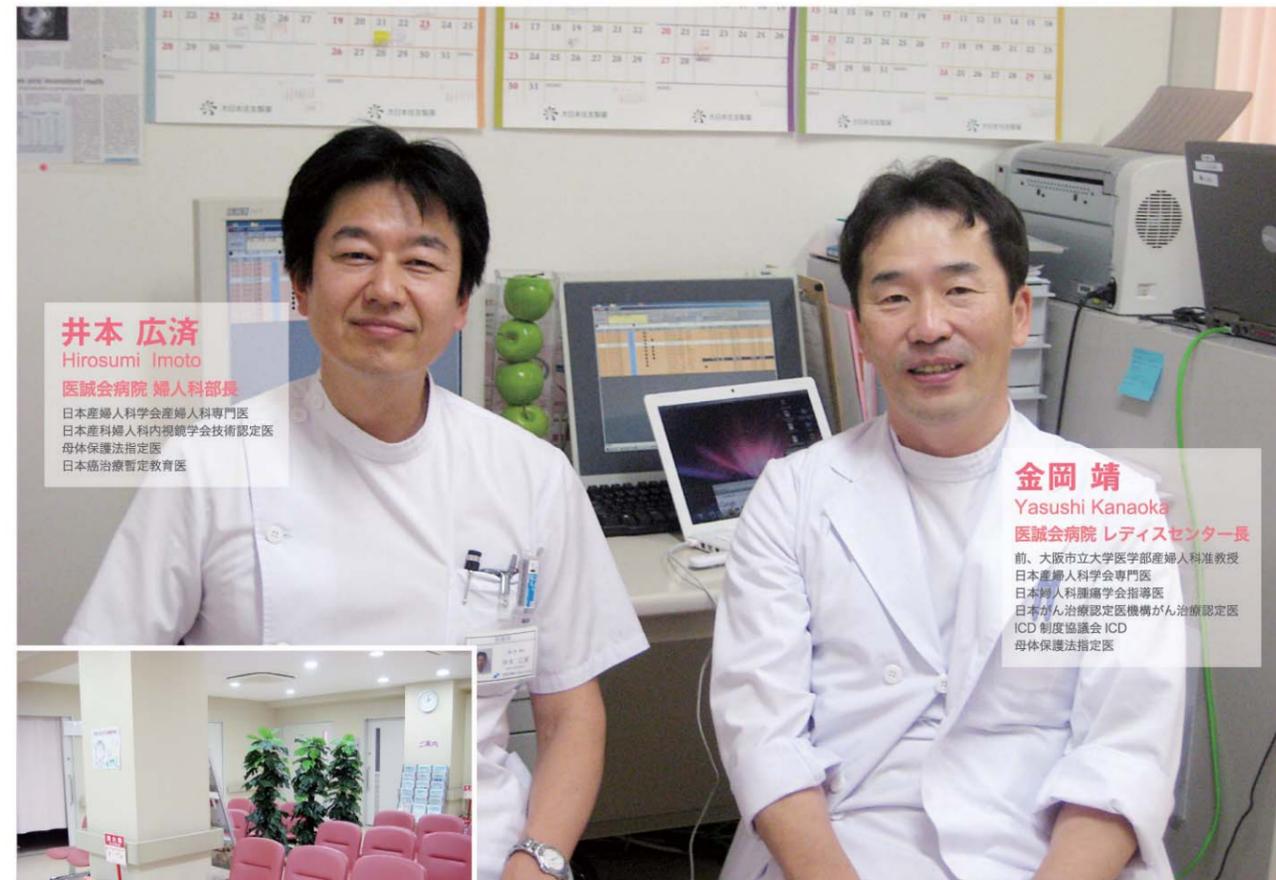
西川 僕は足や関節が痛いのですが、ボール投げや輪投げといったレクリエーションを通して、自然とリハビリになっていると思います。好きな演歌を歌って声を出すこともリハビリのひとつですね。食事はあつあつの出来立てで、味付けも良く、歯が悪くても食べやすいように工夫されているのでありがたいです。



食事がとても美味しいと話す西川さん



体が動かして表情も明るい吉田さん



井本 広済
Hirosumi Imoto

医誠会病院 婦人科部長
日本産婦人科学会産婦人科専門医
日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医
母体保護法指定医
日本産科婦人科学会母体保護法指定医

金岡 靖

Yasushi Kanaoka
医誠会病院 レディースセンター長
前、大阪市立大学医学部産婦人科准教授
日本産婦人科学会専門医
日本婦人科内視鏡学会指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
ICD 制度協議会 ICD
母体保護法指定医



医誠会病院レディースセンター待合室

お問い合わせ

医誠会病院 レディースセンター
06-6326-1121(代表)

参加無料

公開医学講座

参加ご希望の方は、それぞれの講座
にお電話(平日)でお申し込みください
— 2011年1月~3月 —

医誠会病院

☎ 06-6326-1121(大阪)

1月21日(金)14:00~(約1時間)

痛みの無い生活を目指して
~腰痛の予防と対策について~

講師:リハビリテーション科 重友 悠佑・四至本 梨紗

1月29日(土)14:00~(約1時間)

子宮内膜症と腹腔鏡下手術
~きずが小さな手術~

講師:レディースセンター 婦人科部長 井本 広済 医師

城東中央病院

☎ 06-6962-0015(大阪)

1月27日(木)15:00~(約1時間)

ノロウイルスの対策について

講師:看護部 副部長 密井 由美子

児島中央病院

☎ 086-472-1611(岡山)

1月18日(火)14:00~(約1時間)

内科からみた「血管疾患」
~狭心症・心筋梗塞~

講師:内科・循環器科 鏡原 康介 医師

1月20日(木)14:00~(約1時間)

食べ物のカロリーを覚えましょう

講師:糖尿病専門医 土居 靖子 医師 糖尿病教室

糖尿病食とは? 糖尿病教室

講師:管理栄養士 洲脇 美加

5分間体操 糖尿病教室

講師:理学療法士

2月17日(木)14:00~(約1時間)

膵臓がインスリンをつくります

講師:糖尿病専門医 土居 靖子 医師 糖尿病教室

シックデイについて 糖尿病教室

講師:看護師 合田 裕子

外食について 糖尿病教室

講師:管理栄養士 洲脇 美加

2月22日(火)14:00~(約1時間)

寝たきりにならない

「ロコモティブシンドローム(※)」について

※運動器の障害により要介護となる危険性の高い状態のこと

講師:整形外科 加川 明彦 医師

3月16日(水)14:00~(約1時間)

転ばないからだをつくらう!

講師:理学療法士 木下 雄太

3月17日(木)14:00~(約1時間)

失明・透析にならないように!!

講師:糖尿病専門医 土居 靖子 医師 糖尿病教室

合併症について 糖尿病教室

講師:看護師 西山 世紀

5分間体操 糖尿病教室

講師:理学療法士

神崎中央病院

☎ 0748-48-5555(滋賀)

1月19日(水)11:00~(約1時間)

糖尿病ってどんな病気? 糖尿病教室

講師:内科部長 佐々木 禎治 医師

知っていますか?

あなたに必要なカロリー 糖尿病教室

講師:管理栄養士 国友 由香里

2月16日(水)11:00~(約1時間)

楽しい運動療法血糖値を

効果的に下げる運動方法 糖尿病教室

講師:理学療法士

知っているようで意外と知らない!?

食品のグループ分け 糖尿病教室

講師:管理栄養士

3月16日(水)11:00~(約1時間)

糖尿病は合併症が怖い!! 糖尿病教室

講師:内科部長 佐々木 禎治 医師

気をつけたい「さ・し・す・せ・そ」

~調味料の使い方~ 糖尿病教室

講師:管理栄養士

医誠会病院 レディースセンター長 金岡 靖 医師

ホロニクスグループの取り組み

医誠会病院
レディースセンター

レディースセンター婦人科は平成22年9月から、井本広済(いもとひろすみ)部長が加わり2名態勢となりました。井本先生は婦人科内視鏡専門医ですので、腹腔鏡手術を行なえる条件が整いました。当科は高品質な低侵襲治療の提供を合言葉にしています。わたしの着任時に、子宮筋腫や子宮腺筋症による過多月経を治療するマイクロ波子宮内膜アブレーション(MEA)を導入しました。MEAは子宮摘出術の代替治療法ですが、当院の年間症例数は全国一です。MEAは子宮内膜をマイクロ波照射により壊死させて過多月経を治療します。子宮筋腫が原因の場合でもかなりの割合で術後は無月経になります。退院後すぐに日常生活に復帰できる低侵襲性が大きいのが特長で入院は1泊のみです。MEAは厚生労働省より先進医療として承認されており混合診療が可能です。MEAを希望して来院される患者さんが増加しましたが、最近では毎月8件程度のMEAをおこなっています。過多月経に対するMEA、子宮筋腫に対するUAE(子宮動脈塞栓術)、良性疾患に対する腹腔鏡・子宮鏡を用いた低侵襲手術を選択肢として提供し、患者さんから高品質な低侵襲治療との評価をいただけるよう努力しています。

ABCラジオで解説

武田和歌子のぴたっと・ジャーナル

医誠会病院・レディスセンター長
金岡 靖 医師



スタジオで解説中の金岡 靖医師(左)

11月15日(月)ABCラジオ「武田和歌子のぴたっと」(月～金 15:00～17:00)の番組内の「ぴたっとジャーナル」のコーナーに医誠会病院の金岡靖医師(レディスセンター長)が出演しました。

このコーナーは、政治・経済・健康・医療、教育・子育て、教養など時事全般についてをスタジオに招いたゲストと語るコーナーです。今回は「子宮の病気についてエキスパートに聞く」をテーマに、婦人科医師の視点から、子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮頸癌の治療・予防などについて解説しました。

子宮筋腫、子宮腺筋症にたいする治療に、最近注目を集めている「切らない治療」、医誠会病院レディスセンターの先進医療：MEA(マイクロ波子宮内膜アブレーション)にも話題が集中しました。子宮頸癌の早期発見と予防については、子宮頸癌は婦人科検診によって治療可能な時期に容易に発見できる癌であることや、原因であるヒトパピローマウイルス(HPV)に感染しないためには、HPV感染予防ワクチンを接種しておけば子宮頸癌は70%程度予防できるなど女性のために有益な情報を提供しました。

医誠会病院 レディスセンター 中川 香織 マネジャー
<http://abc1008.com/pitatto/>

脳ドックで早期発見



脳卒中は大半突然なんの前触れもなくおこる恐ろしい病気です。死亡原因の3位だけではなく、高齢者の寝たきりの原因としてはトップを占めています。

脳卒中は、脳梗塞、クモ膜下出血、高血圧性脳出血の3病型に分類できますが、そのうち脳梗塞の一部とクモ膜下出血に関しては、前もって脳血管を調べることでより予見できます。とくにクモ膜下出血はその原因となる脳動脈瘤を検出し、治療することで未然に発症を防げます。

また頸動脈狭窄症も早期に発見して、治療することで未然に脳梗塞を防止できます。MRI3D-CTAなどの画像診断機器の進歩によって、検査も安全にかつ正確にできるようになりました。

脳卒中になりやすいリスクファクターもかなり解明されており、遺伝子レベルでの解明も進みつつあります。リスクファクターとしては身内に脳卒中がいる・心筋梗塞になった・腎臓が悪い・喫煙1日40本以上・血圧が高いなどがあります。このような方々には、ぜひ脳ドックの受診をおすすめします。

脳ドックは日本で誕生し、開発されました。日本脳ドック学会も20年目になります。発見された疾患も手術だけではなく、動脈瘤に対するコイル塞栓や、頸動脈に対するステント治療など切らずに治すカテーテル治療も進歩してきています。普段から体は大丈夫と思っておられる方にも、当医誠会病院での脳ドックの受診をぜひおすすめします。

医誠会病院 脳卒中センター長 松本 勝美 医師

医師出演メディア紹介一覧

ホロニクスグループの各施設・職員がテレビなどのメディアに出演したものを紹介いたします。

- 11/15 (月) 15:30 **ABCラジオ「武田和歌子のぴたっと」** <http://abc1008.com/pitatto/>
子宮にまつわる病気の最新事情について
出演：医誠会病院 レディスセンター長 金岡 靖 医師
- 11/18 (木) 11:30 **NHKテレビ「ぐるっと関西おひるまえ」** <http://www.nhk.or.jp/gko/>
インフルエンザ予防法について
出演：医誠会病院 救急医療センター長 細原 勝士 医師
- 11/22 (月) 20:00 **MBSラジオ「ハイヒールリングリポート・がん治療最前線」**
がん治療の現状について
出演：新大阪がん免疫治療クリニック 牧田 香里 院長・医誠会病院 医務局長 梁 徳淳 医師
- 11/11 (木) 18:15 **RSKテレビ「イブニングニュース」**
岡山県のイクメン事情について
出演：児島中央病院 リハビリテーション科 有元 悠貴 理学療法士・児島中央病院 事務局 馬場 洋一 事務局長

ホロニクスグループは様々な医師や看護師が色々なところで登場し、これからも医療の最新情報を皆様にお伝えしてまいります。

2010年10月に大阪府看護協会主催の研究学会が大阪国際会議場で開催され、成人看護や高齢者看護など様々な領域に渡り81題の研究結果が発表されました。看護師が日々の看護ケアを行う上で考案したアイデア作品を紹介する「知恵をしぼってつくりまし展」も同時開催されました。出展された作品の中で摂津医誠会病院の「立っても安心・コケナーズ」という作品が見事最優秀賞に輝きました。

「立っても安心・コケナーズ」とは車椅子用の安全ベルト(写真)として考案した作品です。このベルトは、患者様が車椅子から滑ったり転んだりしないように安全面に配慮しながらも、腰かけたままでヒップアップなどある程度体を動かすことが可能です。また、見た目も拘束感が少なく、着脱しやすいデザインとなっています。

看護部では、今後も益々患者様の安全・安心を目指して医療活動に励みたいと考えています。

摂津医誠会病院
看護部 上野 ゆかり 看護師

看護協会看護研究学会 “最優秀賞”受賞

